

あそぶ!まなぶ!

桃太郎伝説のふるさと

吉備の国

体験プログラム

2024

2024.5.3 Fri ▶ 2025.3.9 Sun

『日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま  
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～』の  
ストーリーや構成文化財の魅力を  
体感してもらう企画を実施します。



主催：日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会



JAPAN HERITAGE

日本遺産

桃太郎伝説

# 桃太郎伝説の足跡をたどる

いにしえに吉備と呼ばれた岡山。

この地には鬼ノ城と呼ばれる古代山城や  
巨大墓に立ち並ぶ巨石などの遺跡が現存する。

これら遺跡の特徴から

吉備津彦命が温羅と呼ばれた鬼を退治する伝説の舞台となった。

絶壁にそびえる古代山城は、

その名の通り温羅の居城とされ、巨石は命の楯となった。

勝利した命は巨大神殿に祀られ、敗れた温羅の首はその側に埋められた。

鬼退治伝説は、古代吉備の繁栄と屈服の歴史を背景とし、

桃太郎伝説の原型になったとされ、

吉備の多様な遺産は今も訪れる人々を神秘的な物語へと誘ってくれる。

# 古代吉備国の歴史に触れてみよう

あそぶ！まなぶ！

## 桃太郎伝説のふるさと吉備の国体験プログラム2024

『日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～』のストーリーや構成文化財の魅力が体感できるプログラムに参加しませんか。実施するのは、岡山市・倉敷市・総社市・赤磐市に所属する企業や学校やお店や個人等の方々です。「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやまを盛り上げたい！という想いで開催しますので、皆様の参加をお待ちしています。体験プログラムに参加すると豪華景品がもらえる#キャンペーンも同時開催中です。

参加申込みは「吉備の国体験プログラム2024」WEBサイト  
<https://kibinokuni2024.jp/> からお願いします。



日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま  
吉備の歴史の宝物

28の構成文化財

1



**鬼城山（鬼ノ城）**  
温羅の居城と伝えられる巨大な古代山城。門や角楼などが復元されている。城内面積は約30haに及ぶ。

2



**鬼の釜**  
温羅が生贄となった人々を茹でる際に使っていたとされる釜。実際は湯釜だと考えられている。

3



**楯築遺跡**  
弥生時代の墳丘墓で、その大きさは国内最大級。温羅と戦った際に吉備津彦命が楯として築いたとされる巨石が並ぶ。

4



**楯築神社の旋帯文石**  
楯築遺跡の上にある楯築神社の御神体。石に刻まれた帯状の文様は弥生時代の優れた彫刻技術を物語る。

5



**矢置岩と矢立の神事**  
戦いの際に吉備津彦命が矢を置いたとされる岩。毎年1月3日に吉備津神社で矢立の神事が行われている。

6



**矢喰宮**  
吉備津彦命と温羅の矢がぶつかり落ちたとされる場所。境内には温羅が投げたと伝えられる巨石がある。

7



**鯉喰神社（鯉喰神社遺跡）**  
鵜に変身した吉備津彦命が、鯉に化けて逃げる温羅を捕まえ退治した場所。瓦屋根には鯉の姿をした瓦がある。

8



**血吸川**  
鬼城山から流れ出る川。吉備津彦命の矢で傷を負った温羅の血が流れ真っ赤になったと言われる。

9



**吉備津宮勅進帳**  
1583年に成立した吉備津神社の記録。吉備津彦命が鬼を退治した伝説について書かれている。

10



**備中国大吉備津宮略記**  
江戸時代後期に成立した吉備津神社の由来が記された文書。桃太郎伝説や「温羅」の名が登場する。

11



**吉備の中山**  
『古今和歌集』や『枕草子』にも登場する有名な山。伝説では戦いの際に吉備津彦命が布陣したと伝わる。

12



**吉備津神社**  
鬼を退治した吉備津彦命を祀る神社。比翼入母屋造の本殿は拜殿とともに国宝に指定されている。

13



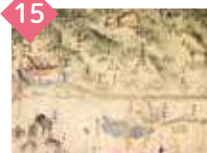
**吉備津神社御竈殿（御釜殿）**  
釜の下に温羅の首が埋まっているとされる。釜を鳴らして吉凶を占う鳴釜神事が行われている。

14



**鳴釜神事**  
御竈殿で取り行われる神事。阿曾女が釜を焚くことで温羅が釜を鳴らし、その音で吉凶を占う。

15



**吉備津神社境内古図**  
鬼城山、楯築山、鯉喰宮、血吸川、矢喰宮などの伝説ゆかりの地が描かれている。

16



**吉備津神社の鬼面**  
吉備津神社に伝わる鬼の面。16世紀頃に作られたとされる。伝説の鬼の姿を想像させる。

17



**吉備津彦神社**  
吉備津彦命を祀る神社。備前国の一宮として建立、信仰されてきた。境内には温羅を祀る温羅神社も。

18



**特殊器台**  
弥生時代の吉備地方で葬送の祭りに使用された土器。特殊な文様が当時の吉備の独特の文化を物語る。

19



**造山古墳**  
全長約350mの規模を誇る前方後円墳。5世紀の初め頃までは全国最大規模。

20



**作山古墳**  
5世紀中頃に造られた全国第10位の大きさの前方後円墳。全長約282m。鬼ノ城からも見下ろせる。

21



**両宮山古墳**  
岡山県内で3番目の大きさを誇る前方後円墳。近畿の天皇陵のような、周濠に囲まれた形が特徴。

22



**こうもり塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである前方後円墳。横穴式石室は全長約19.9mと吉備では最も大きい石室を持つ。

23



**牟佐大塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである円墳。吉備津彦命の子孫とされる上道氏の墓と考えられている。

24



**箭田大塚古墳**  
吉備三大巨石墳の一つである円墳。吉備津彦命の弟の子孫とされる下道氏の墓と伝えられている。

25



**上東遺跡出土の桃の種**  
弥生時代の遺跡から、9606個もの桃の種が出土。古くから岡山と桃が深く関係していたことがうかがえる。

26



**岡山の桃**  
鬼は桃を恐れると言われ、桃太郎伝説とのつながりを想像させる。気候風土に恵まれた岡山の名産品。

27



**きびだんご**  
岡山を代表する銘菓。江戸時代には吉備津神社の門前で売られていた。

28



**白山神社の首塚**  
温羅との戦いに勝利した吉備津彦命が温羅の首をはね、串にさしてさらしたとされる場所。

## プログラム 01



## デコ前方後円墳 ポーチ作り

※申込不要

埴輪や勾玉などを形どった消しゴムはんこなどを使用して前方後円墳型ポーチ（倉敷産帆布）に自由にデコって世界に一つのオリジナルポーチを作成します。

【場 所】 造山古墳ビジターセンター  
（岡山市北区新庄下789）

【内 容】 オリジナルポーチ作り  
【参加費】 2,000円（当日現金払い）

【定 員】 20名  
【所要時間】 30分

2024/5/3（金）10:00~15:00

実施：Twinkle Tig（岡山市）

## プログラム 02



## 桃の香りの ルームスプレー作り

※申込不要

大吉備津彦命を祀る吉備津神社で自分好みに桃の香りがするアロマスプレー（ルームスプレー）を調合できます。

【場 所】 吉備津神社（御竈殿空地周辺）  
（岡山市北区吉備津931）

【内 容】 ルームスプレー作り  
【参加費】 1,000円（当日現金払い）

【定 員】 30名  
【所要時間】 45分

2024/5/5（日）10:00~15:00

実施：アロマセラピー Cyabu\*Cyabu（総社市）

## プログラム 03



## UVレジンで 勾玉ネックレス作り

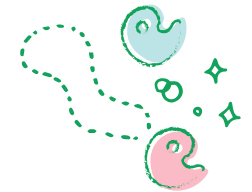
オリジナルのUVレジン勾玉ネックレス作りを行います。  
きれいな色の勾玉で製作したネックレスを身につけて古墳に上がれば古墳時代の人になりきることが出来ます。

2024/6/2（日）10:00~15:00

【場 所】 作山古墳（駐車場）（総社市三須）

【内 容】 勾玉ネックレス作り

【参加費】 2,000円（当日現金払い） 【定 員】 15名  
【所要時間】 60分



実施：cute+Sweets ♪（倉敷市）

## プログラム 04



## 瀬戸内うろこを使った ハーバリウム ボールペン作り

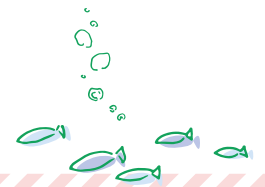
本物の魚のうろこを染色加工した素材が中に入ったとてもおしゃれなハーバリウムボールペンを作成します。光に透かすと透き通ったデザインで仕事や勉強の合間の癒しを与えてくれます。

2024/6/16（日）10:00~15:00

【場 所】 雪舟生誕地公園（総社市赤浜2025番地）

【内 容】 ハーバリウムボールペン作り

【参加費】 1,500円（当日現金払い） 【定 員】 30名  
【所要時間】 50分



実施：Vent doux（岡山市）

## プログラム 05



## 岡山の桃狩り

構成文化財である「岡山の桃」の収穫体験が出来る桃茂実苑観光農園にて桃狩りを行います。通常メニューではない内容になっておりソフトクリームが付くのも今回の企画限定となっています。老若男女にとって楽しい嬉しい内容です。

2024/7/13(土) 10:00~

【場 所】桃茂実苑観光農園 (赤磐市尾谷843)

【内 容】桃狩り 持ち帰り2個+その場で食べる用1個+桃ソフトクリーム

【参加費】1,750円 (当日現金払い) 【定 員】20名

【所要時間】50分



実施：有限会社桃茂実苑 (赤磐市)

## プログラム 06



## 上生菓子作り体験

日本遺産構成文化財である「きびだんご」を製造販売する、岡山を代表する企業廣榮堂がきびだんごの歴史についてレクチャーします。その後、様々な味のきびだんごの食べ比べや工場見学を行った後、上生菓子作り体験を行っていただきます。通常でも工場見学は行っていますが、当企画限定の魅力的なボリューム感のある内容となっています。

2024/8/24(土) 10:00~12:00  
※時間は目安

【場 所】株式会社廣榮堂 本社5階 (岡山市中区藤原60)

【内 容】きびだんごの食べ比べと生菓子の手作り体験

- 1 桃太郎伝説ときびだんごについてスライドにて説明→きびだんごの食べ比べ (4種類を予定)
- 2 きびだんご製造ライン等、工場内の見学
- 3 生菓子の手作り体験 (1種類を予定)
- 4 工場併設店舗「藤原店」へご案内

【参加費】3,000円 (当日現金払い) 【定 員】10名 【所要時間】120分

実施：株式会社廣榮堂 (岡山市)

## プログラム 07

まりこふんと巡る  
岡山の古墳にコーフン!!  
日帰りバスツアー

古墳を愛する古墳シンガーで古墳にコーフン協会会長の「まりこふん」と巡るバスツアーを2日間開催します。造山古墳をはじめとする4市内の構成文化財はもちろんのこと、まりこふんと岡山支部協会員おススメの穴場古墳も巡ります。

2024/9/28(土) 8:00~18:00 ※時間は目安  
2024/9/29(日) 8:00~18:00

【場 所】ツアーのルートをご確認ください

※コースの詳細は公式サイトにてご確認ください。

【内 容】古墳シンガーまりこふんと岡山県の古墳を巡るバスツアー

【参加費】15,000円 (予定) (事前入金払い) ※昼食付

【定 員】各日40名 【所要時間】10時間程度

実施：株式会社iプランニングKOHWA (岡山市)

## プログラム 08



## 酒蔵見学と利き酒体験

昭和9年創業。岡山市の西「備前一宮」。桃太郎伝説発祥の吉備津彦神社や吉備津神社、数多くの古墳があるところです。万葉集で「古人(ふるひと)のたまへしめたる吉備の酒 病めばすべなし 貴賞賜(ぬきすたば)らむ」と歌われ、万葉の時代から名醸地として名をはせた、吉備の国の中心地の酒蔵です。

2024/10/5(土) 11:00~12:00

【場 所】有限会社板野酒造場 酒蔵 (岡山市北区一宮35番地)

【内 容】酒蔵見学：酒蔵内でお酒ができるまでの工程を見学

利き酒体験：利き酒三年連続岡山王者のスタッフが「美味しい!」「飲みたい!」と思うお酒の選び方を紹介します。

【参加費】1000円 (当日現金払い) 【定 員】15名 【所要時間】60分

実施：有限会社板野酒造場 (岡山市)

## プログラム 09

瀬戸内うろこを使った  
2層ボトル作り

鯉喰神社の由来を連想させる、魚のうろこを使った2層ボトル(オブジェ)作りのワークショップを行います。ボトルの中には、鯉喰神社に関連した本物の魚のうろこを染色加工した素材を使用します。魚の鱗はその身体を守り続けたことから「身を守る」という言い伝えもあります。見た目の美しさとSDGsの観点の商品なので大変人気です。

2024/10/6(日) 10:00~15:00

【場 所】鯉喰神社近辺の場所にて実施予定(決定次第公式サイトにて掲示)

【内 容】魚のうろこを使用した2層ボトル(オブジェ)作り

【参加費】500円~1,500円(商品によって異なります)(当日現金払い)

【定 員】30名 ※空きがあれば当日の現地受付でも可 【所要時間】30~60分

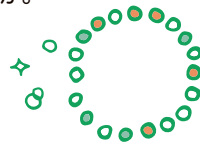
実施: Vent doux (岡山市)

## プログラム 10



## パワーストーン作り体験

桃太郎の要素が入った石(岡山の銘石である万成石)と、自分の好きな色の石を選んでパワーストーンが作れます。あなたとご家族のオリジナルプレスレットを作ってみませんか。



2024/11/4(月・振休) 10:00~15:00

【場 所】榎築遺跡近辺の場所にて実施予定(決定次第公式サイトにて掲示)

【内 容】オリジナルパワーストーン作り

【参加費】8,800円(当日現金払い)

【定 員】30名 【所要時間】60~120分

実施: 有限会社大森石材店(総社市)

## プログラム 11



## オリジナルレシピ教室

岡山県立大学の学生が考案した桃太郎や温羅 or 古墳をテーマにしたオリジナルレシピと一緒に調理して食べます。若い方の斬新なアイデアと地元愛溢れる美味しいレシピを覚えて帰ることが出来ます。

※写真はイメージです。

2024/11/9(土) 10:00~12:00

【場 所】FLCB(総社市中央2丁目2-8)

【内 容】栄養学科学生が考案したオリジナルレシピ(桃太郎や温羅 or 古墳がモチーフ)と一緒に調理 ※レシピ内容については9月に公式サイトにて公開予定。

【参加費】2,000円(当日現金払い) 【定 員】10名 【所要時間】約120分

実施: 岡山県立大学 栄養学科 TAMAGO(総社市)

## プログラム 12



## マステタペタノート作り

倉敷を代表する企業カモ井加工紙株式会社のmtを使用してノートを装飾する公式認定企画です。

可愛い桃太郎と鬼のイラストの組み合わせや、こうもり塚古墳の名前の由来でもある「こうもり」のデザインにノートの表紙をくり抜き、めくった1ページ目部分にお好きなマスキングテープを自由に貼って装飾します。

2024/11/17(日) 10:00~15:00

【場 所】吉備路もてなしの館(総社市宿418)

【内 容】オリジナルマスキングテープノート作り

【参加費】800円(当日現金払い)

【定 員】40名 ※空きがあれば当日の現地受付でも可 【所要時間】20~30分

実施: アロマセラピー-Cyabu\*Cyabu(総社市)

プログラム 13



1/5000スケール  
両宮山古墳  
キーホルダー作り

両宮山古墳近くの高月公民館にて1/5000スケールで両宮山古墳を模したキーホルダーを作ります。岡山県古墳で唯一の特徴である水をたたえた周濠もリアルに表現しております。周濠の色は好きな色に変えることができます。

2024/12/1 (日) 10:00~15:00

【場 所】赤磐市立 高月公民館 (赤磐市穂崎848-1)

【内 容】1/5000スケール両宮山古墳キーホルダー作り

【参加費】2,000円 (当日現金払い)

【定 員】30名 ※空きがあれば当日の現地受付でも可 【所要時間】20~30分

実施：ラ・ルーチェ・ドルチェ (岡山市)

プログラム 14



畳縁フレーム作り

岡山県を代表する高田織物の畳縁に、ももたろう伝説に関わるキャラクターの竹パーツを貼り付けて世界で一つのオリジナル畳縁フレームが作成できます。

2025/2/9 (日) 10:00~15:00

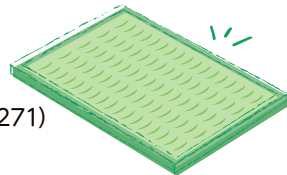
【場 所】まびいきいきプラザ 会議室 (倉敷市真備町川辺2271)

【内 容】畳縁オリジナルフレーム作り

【参加費】1,500円 (当日現金払い)

【定 員】30名 ※空きがあれば当日の現地受付でも可 【所要時間】50分

実施：アロマセラピー-Cyabu\*Cyabu (総社市)



体験プログラムに参加して  
岡山の特産品をGetしよう!

Instagramハッシュタグキャンペーン

参加したプログラムの様子が分かる当日の写真を撮影して、Instagramにアップするとプログラムの体験数に応じた豪華な岡山の特産品が抽選で当たります。楽しい思い出をぜひともアップしてください。

期 間：2024年5月3日(金)~2025年3月9日(日)

●参加方法



※当選された方には、DMにてご連絡いたします。



うなぎ岡山桃太郎 2尾



きびの吟風 山田錦 大吟醸  
雫酒 720ml 2本セット



桃茂実苑 桃狩り  
5名様分引換券



新米 岡山県産きぬむすめ  
特A米 20kg



廣榮堂元祖吉備団子  
30個入り

# 「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま

～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

『日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～』のストーリーは、温羅（鬼）退治の伝説、伝説の背景にある大和に對抗する吉備の勢力-巨大な墓-、桃太郎の原型の3つのパートで構成されます。今回は1つ目のパート「温羅（鬼）退治の伝説」についてご紹介します。

## 温羅（鬼）退治の伝説

その昔、岡山（吉備）平野が吉備の児島に囲まれた内海だったころ、人の身の丈をはるかに超える温羅と呼ばれる鬼は、平野を見下ろす山の上に城を築き、村人を襲い悪事を重ねていた。大和の王から温羅退治の命令を受けた吉備津彦命は、吉備の地に降り立ち、吉備の中山に陣を構え、その西の小高い丘の頂には温羅の矢を防ぐ巨石の楯を築いた。弓の名手であった命は、岩に矢を置き温羅に向かって矢を放つ。温羅も応戦し城から矢を放つが、互いに放った矢は何度も喰い合って落ちていった。しかし、命が力を込めて放った矢は、ついに温羅の左目を射抜く。温羅の目からは血が吹き出し、川のように流れたという。たまらず雉に化けて逃げる温羅を、鷹になった命が追う。温羅は雉から鯉に化けて血の流れる川に逃げたが、命は鷹から鵜となり、鯉を喰い上げ、見事に温羅を退治し、その首を白山神社の首塚にさらした。

過去に災いをもたらしていた温羅であったが、やがてこの地の吉凶を告げる使いとなった。命がはねた温羅の首は、夜になると不気味なうなり声を上げたため、命は御釜殿の釜の下深くに埋めたが、それでもうなり声はおさまらなかった。ある日、命の夢に温羅が現れ、自分の妻がこの釜を使って米を炊くようにすれば、自身が命の使いとなり釜の音で世の吉凶を占うと告げ、命は温羅の言うとおりにしたという。



吉凶を占う鳴釜神事



巨石が立ち並ぶ楯築遺跡（倉敷市）

おかやま桃太郎ものがたり  
『吉備津彦と温羅』（絵本）を  
ぜひお読みください!!



日本遺産「桃太郎伝説」  
プロモーションサイト



日本遺産  
「桃太郎伝説の  
生まれたまち  
おかやま」  
公式Instagram







## あそぶ!まなぶ! 桃太郎伝説のふるさと吉備の国体験プログラム2024

主催：日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」推進協議会

本事業受託事業者：(株) iプランニング KOHWA TEL.086-264-5888 (受付時間/平日 9:00~17:00)